



元気いっぱい、笑顔いっぱい、社会に出ることを心待ちにした児童がそろう学校

朝霞第二小だより



【学校教育目標】 進んで学習する子(知) 仲良く助け合う子(徳) 健康で明るい子(体)

〒 351-0007 朝霞市岡3丁目1番13号 TEL048-461-0042
令和5年 1月10日(1月号) 児童数 712名(1/10現在)



明けましておめでとうございます

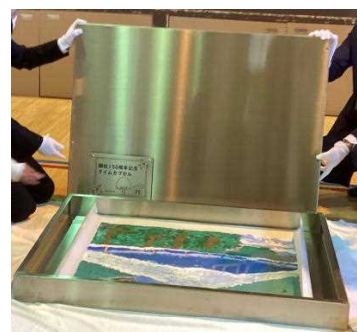
～今年は卯(うさぎ)年、ぴょんぴょん「飛躍」の年～



校長 宮腰 高子

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと、心からお喜び申し上げます。昨年はコロナ禍の中ではありましたが、学校行事をはじめ学習・安全・環境面で献身的にご協力を賜り、子供たちの学びと育ちを支えていただきました。心より感謝申し上げます。

本校は今年度、創立150周年を迎えました。これに向け、周年行事実行委員会が立ち上げられ、実行委員長の金子統樹郎様をはじめ、歴代のPTA会長様、自治会長様や本校卒業生の皆様方に繰り返しご参集いただきました。おかげさまで、昨年7月には創立150周年記念事業を開催することができました。記念式典内でご報告させて頂いた「タイムカプセル」は二小のために作られた唯一無二のもので、職員室前の廊下に設置されました。そして、現在は150周年記念誌を作成中です。児童・保護者・教職員、卒業生や地域の皆様方全員がこれからも「チーム二小」として、地域と共にある朝霞第二小学校に目を向け、地域の宝である子供たちを育てていくことを改めて感じる行事となりました。



↑タイムカプセルへ作品収納

さて、17日間の冬休みを終え、3学期が始まりました。静かだった校舎は、子供たちの笑顔と元気な声で活気に溢れています。今学期は、授業日数が約50日間と大変短いですが、今の学年のまとめをしたり、次の学年に上がる準備をしたり、とても大切な学期です。一日一日の学習や生活を大切に、充実した3学期にできるよう支援していきます。



↑タイムカプセル左下には
記念デザインを入れました

また、今年は卯年です。跳ねるうさぎにあやかり「飛躍」の年としたいものです。始業式では、子供たちに「継続は力なり」、「どんな小さなことでもコツコツと努力し続ければ、必ずそれはやがて大きな力となる。」という話をしました。話の中で、昨年末に開催されたサッカーワールドカップで活躍した、三苫薫選手を紹介しました。彼の巧みなドリブルをはじめとする華麗なプレー、特にスペイン戦でのライン際のアシストは「三苫の1mm」として今までサッカーをよく知らなかった人たちにも感動を与え「天才プレーヤー」として大きな話題となりました。しかし、実は小学生の頃からとても努力家で人一倍練習をしていた選手だったのです。小学校時代から、しっかりした目標をもち、努力し続けたこと、どうしたらもっと上達するのか考え実践することを繰り返してきたことを伝えました。



続けて頑張っている、すぐうまくいくとは限りません。できなくても、うまくいかなくても、挑戦することが大事です。そして頑張った自分を信じる。躊躇していたならば「三苫の1mm」は生まれなかったのです。

3学期は、自分の目標に向けて「続けて頑張ること」、大人になっても役に立つ「大きな力」をつけて欲しいと願っています。

今学期も職員一丸となって「元気いっぱい、笑顔いっぱい、社会に出ることを心待ちにした児童がそろう学校」をめざし進んで参ります。ご理解ご支援のほどよろしくお願いいたします。